

ご使用にあたってのお願いとご注意

この度は SunRuck 生ごみ再生機（SR-CL500-GY）をご購入いただき、誠にありがとうございます。

現在、一部のお客様において、大きな生ごみをそのまま投入されたり、処理対象外の生ごみを処理されたりするケースが見受けられます。

このようなご使用は、想定された使用方法から外れるためバスケットの傷つきや破損の原因となり、製品保証の対象外となります。

そのため、修理・交換は有償となる場合がございますのでご注意ください。

以下の内容をご確認の上、正しいご使用をお願い申し上げます。

【投入時のご注意】

- ・とうもろこしのヒゲなど、繊維質の多いものは回転刃に絡まるおそれがあるため、投入しないでください。また、とうもろこしの芯は非常に硬く、故障の原因となるため、こちらも投入しないでください。
- ・スイカやメロンの皮などの硬い生ごみは、小さく刻んでから投入してください。下記の生ごみを投入する場合は、他の生ごみと一緒に投入をお願いいたします。

- ・大量の卵の殻
- ・ごはん類などのでんぷん質
- ・油分が多いもの

※単体で多く投入されますと、十分に処理が出来ない場合や、処理後にベタつきやにおいの原因となることがございます。

- ・卵の殻を多く処理する場合は、他の生ごみと一緒に投入してください。
- ・アボカドや桃、梅干しの種などの硬い種は、製品を傷める恐れがありますので投入しないでください。

※キャベツの芯などの硬いものは細かく粉碎されない場合がありますが、異常ではありません。

※生花を生ごみとして処理される場合は、花と茎の部分のみを対象としてご使用ください。
なお、茎の部分は小さく刻んでから投入してください。木の枝や繊維質の強い太い茎は処理に適さないため、投入はお控えください

- ・活性炭ろ過フィルターにはカバー（保護フィルム）が装着されています。必ず取り外してからご使用ください。カバーを外さずに使用すると、本体の変色・変形・破損の原因となります。

※このような使用による故障は、有償での修理対応となりますのでご注意ください。

- ・水分を多く含む生ごみ（目安として350g以上の水分を含む場合）は、「オートモード」でご使用ください。タイマーモードで使用された場合、処理が途中で終了することがあります。

製品をより良い状態でお使いいただくためにも、どうぞご留意くださいますようお願い申し上げます。